

## 緊急情報

# 今年の中干しは 早く、しっかりと!

**田植後1カ月に満たなくても、目標穂数の7割を超えている場合は直ちに中干しを始めましょう**

## ① 5月28日現在の生育状況（生育観測田）

		㎡当たり茎数（平年／前年）		株当たり茎数
コシヒカリ	県平均	189本（平年比：142％／前年比：179％）		10.5本／株
	加賀	200本（平年比：141％／前年比：197％）		11.0本／株
	能登	172本（平年比：144％／前年比：152％）		9.8本／株
ゆめみづほ	県平均	241本（近年比：164％／前年比：186％）		13.5本／株
	加賀	277本（近年比：171％／前年比：201％）		15.5本／株
	能登	168本（近年比：146％／前年比：150％）		9.5本／株
ひやくまん穀	県平均	114本（近年比：128％／前年比：156％）		5.8本／株
	加賀	123本（近年比：118％／前年比：161％）		6.4本／株
	能登	105本（近年比：143％／前年比：150％）		5.2本／株

- ・これまでの高温、多日照により著しく茎数が増えています
- ・今後も高温が続く見込みであり稲の生育が早まるとともに茎数も急激に増加する懸念があります

## ② 中干しを始める茎数の目安（目標穂数の7割）

		ゆめみづほ	コシヒカリ	ひやくまん穀	
目標穂数	㎡当たり	490	390	360	
中干し開始茎数 （県全体）	株当たり	60株植の場合 18～19	60株植の場合 14～15	60株植の場合 14	70株植の場合 12

## ③ 今後、稲の茎は毎日、株当たり1本程度増加します。

つまり、**中干し開始の遅れは**

**茎数過剰 = 籾数過剰 = 乳白多発（品質低下）に直結します**

**★無駄な茎の発生を抑制するため速やかに中干しを始めましょう**